

韓国で中東呼吸器症候群（MERS） が発生しています！

＜韓国における患者等の発生状況＞

2015年5月20日、韓国において初のMERS患者が確認されました。その後、医療機関において二次感染者が発生しています。

MERSは、

感染してから2～14日後に、発熱や呼吸器症状（せき、息切れや呼吸困難など）を引き起こします。感染しても症状が出ない場合もあります。特別な治療方法やワクチンはありません。

韓国から帰国・入国された方へ

**発熱やせきなどの呼吸器症状がある方
やMERSが疑われる患者と接触した
可能性がある方※は、必ず、窓口にお申
し出ください。**

- ※（1）MERSが疑われる患者を診察、看護、介護。
- （2）MERSが疑われる患者と同居（患者が入院する病室や病棟に滞在。）
- （3）MERSが疑われる患者の体液等の汚染物質に直接接触れる。